

複合交流拠点の整備について

区では、旧商工会館跡地に中高生の交流・活動支援の場を始めとした複合交流拠点を整備することとしている。

複合交流拠点に係る考え方等を取りまとめたため、以下のとおり報告する。

1 整備の目的

令和3年(2021年)9月に策定した中野区基本計画における重点プロジェクトでは、子育て・子育て環境の整備として子どもの成長に合わせた多様な居場所づくりを掲げるとともに、すべての人に居場所があり無理なく見守り、支えあう地域づくりを進めることとしている。また区では男女共同参画センターの新たな設置について検討を進めているところである。

中高生や女性の「居場所」機能とともに、年齢や性別に関係なく多様な区民が交流することのできる場とすることにより、気軽に立ち寄れる相談場所としてだけでなく、多世代交流や地域コミュニティの醸成に資する複合交流拠点を整備することとする。

2 複合交流拠点の機能

- (1) 中高生年代向け拠点施設
- (2) 男女共同参画センター
- (3) 子ども相談室
- (4) 地域交流スペース
- (5) その他

3 サウンディング調査の実施

旧商工会館跡地に係る土地利活用の事業手法等については、令和3年度にサウンディング型市場調査(以下「サウンディング」という。)を実施しているが、2の機能を前提とし、整備手法や参入条件等について改めてサウンディングを実施する。

4 今後の予定

令和7年1月～3月 サウンディング

令和7年6月 旧商工会館跡地に係る整備方針の決定